



[公財]日本太鼓財団

NIPPON TAIKO FOUNDATION

会報

発行・編集 2022年夏号

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

公益財団法人 日本太鼓財団 理事長 大澤 和彦

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

URL: <https://www.nippon-taiko.or.jp> Email: info@nippon-taiko.or.jp

会長就任のごあいさつ



公益財団法人 日本太鼓財団
会長 長谷川 義

太鼓関係者の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、6月20日に開催されました当財団の理事会におきまして、会長に就任しましたことをご報告申し上げます。

公益財団法人日本太鼓財団は1997年に設立以来、今年で25周年という大きな節目を迎えました。これもひとえに皆様の常日頃からのご協力と、日本財団ならびにボートレース関係者の方々のご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

ご存じのように新型コロナウイルス蔓延により、様々な活動が難しくなりました。我々太鼓界も同様であり、会員の皆様も大変なご苦勞をなさっていると存じます。当財団では、「感染拡大予防ガイドライン」の策定など、コロナ禍により低迷していた太鼓界の復興対策に取り組んできたところです。

まだまだきびしい状況下ではありますが、大澤理事長をはじめ高野副会長、役員・評議員の皆様と緊

密な連携を図り、会員の皆様とともに新しい時代にあった太鼓文化の普及・推進、太鼓界発展に向け舵取りをしていきたいと思っています。まずは、次の3つの柱を目標として、取り組みを行っていきたいと存じます。

1. 全国47都道府県での支部開設を目指し、未開設である4県（高知、愛媛、鳥取、山口）の支部設立に努める
2. 当財団主催事業である日本太鼓ジャンボリー、全国障害者大会、ジュニアコンクール、シニアコンクール、講習会等各種事業についてより一層の内容充実を図る
3. 海外公演や海外講習会の実施により、各国の太鼓団体との交流を深め、さらなる日本太鼓普及のための当財団の拠点づくりに努める

最後に、振り返りますと現、日本太鼓財団との出会いは、1992年に御諏訪太鼓の小口大八先生より、お誘いを受けたのが始まりです。太鼓財団創世期の多くの諸先輩方に、今日まで育てていただきました。長い太鼓人生の中で、当財団の存在は大きく沢山のひとと出会い、多くを学びました。今後は、学ばせていただいたことを生かし、現場を知る人間として、直面する諸課題に怯むことなく奮励努力していく所存です。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、会長就任のあいさつといたします。

【略歴】

- 1979年 「豊の国ゆふいん源流太鼓」発足、代表として現在に至る
- 1993年 全九州太鼓連合発足、最高名誉顧問として現在に至る
- 1998年 財団法人日本太鼓連盟（現・公益財団法人日本太鼓財団、以下同）理事就任
- 2007年 「豊の国ゆふいん源流太鼓」が由布市の無形文化財に指定される
- 2008年 財団法人日本太鼓連盟 副会長就任
- 2011年 第8回日本太鼓シニアコンクール名人位（文部科学大臣賞）獲得
- 2021年 第18回日本太鼓シニアコンクール名人位（内閣総理大臣賞）獲得

日本太鼓ジャンボリー 2022

～創立25周年を記念して開催～

4月26日(火)日本太鼓財団創立25周年を記念して日本太鼓ジャンボリー 2022を国立劇場大劇場(東京都千代田区)にて、約500人の観客を前に盛大に開催いたしました。

当財団が策定した「太鼓演奏における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り実施しました。演奏時はマウスシールドまたはマスクの着用を徹底し、来場者には検温と手指消毒、座席の間隔を空けるなど様々な対策を施しました。

東京都合同チームから演奏が始まり全国トップレベルの11団体が渾身の演奏を披露しました。

最後は出演団体の代表者が舞台上がり、お客様とともに手締めで締めくり、盛況裡に終了しました。

お客様からは「久しぶりに生演奏を見ることができて良かった!」「太鼓に元気と希望をもらった」とのうれしい感想が寄せられ、創立25周年に相応しい大好評をいただきました。

ご来場いただきました皆さま並びに関係者の方々に心より感謝申し上げます。



(フィナーレの様子)

以下出演団体をご紹介します。

1. 東京都合同チーム (東京)

東京都支部加盟団体26団体から選ばれた49名が年齢や性別、所属団体の枠を越えて一つとなり、渡辺洋一関八州太鼓連合会長が作曲した「櫻」を披露しました。



2. 北海道くしろ蝦夷太鼓保存会(北海道)

アイヌ古来のリズムを基調とし、伝統的な楽器である口琴・ムックリを用いて「サルルンカムイ(湿原の神)」を披露されました。日本太鼓と見事に調和していました。



3. 尾張新次郎太鼓保存会(愛知)

バチを手で回したり、時には宙に飛ばしたりして演奏する「曲太鼓」と、竹を細く割ったバチで甲高い音を出す「神楽屋形太鼓」が神楽笛に合わせて演奏されました。



4. 倉敷天領太鼓(岡山)

プロ和太鼓奏者・山部泰嗣氏を筆頭に、よりシンプルに、よりハードに、を信念として「倉敷から全国へ、そして世界へ」を合言葉に活動する創作太鼓チームです。山部氏作曲の「咲」と「叢雲」を演奏しました。



5. 富岳太鼓 竜神組 (静岡)

日本一の霊峰富士の麓、御殿場市に1977年、社会福祉法人富岳会の障害者セラピーとして始まったチームです。富士山の動と静とを太鼓の響きと人間の肉体とで表した「疾風迅雷」を演奏しました。



8. 御諏訪太鼓保存会 (長野)

今日の日本太鼓界の礎となるチームの1つです。今回は、御諏訪太鼓保存会の代表作の1つ、「諏訪雷」を諏訪地方に古くから伝わる木遣り歌と共に披露しました。



6. 助六乃会 (東京)

「大江戸助六太鼓」「助六太鼓」の2団体が「助六乃会」として、日本太鼓財団設立25周年記念の特別コラボ演奏を行いました。息の合った見事な演奏でした。



9. 高野右吉と秩父社中 (埼玉)

12月の始めに埼玉県秩父市で行われる日本三大曳山祭の1つである「秩父夜祭」のお囃子「秩父屋台囃子」を披露しました。ステージで「秩父夜祭」が再現されたかのような躍動感あふれる演奏でした。



7. 橘太鼓「響座」&響座ジュニア (宮崎)

第23回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体とその大人団体の演奏です。若者らしいキラのあるジュニアのパチさばき、そして会場全体を明るくするような元気で楽しい演奏でした。



10. 御陣乗太鼓保存会 (石川)

昔、上杉謙信が名舟村（現在の輪島市名舟町）に攻め込んできた際に、不気味な面を被り太鼓を打ち鳴らして追い払ったという伝説を今も伝える太鼓チームです。迫力のある力強い太鼓を披露しました。



11. 豊の国ゆふいん源流太鼓（大分）

2007年に由布市無形文化財に指定された豊の国ゆふいん源流太鼓は、素早いバチさばきの締太鼓と迫力のある大太鼓を中心とした「由布おろし」「荒城の月」「天地源流」を披露しました。



日本太鼓ジャンボリー 2023は翌年5月27日（土）
文京シビックホール（東京都文京区）にて開催予定です。
皆様のご来場をお待ちしております。

第8期公認指導員更新研修会

6月12日（日）北海道岩見沢市「幌向総合コミュニティセンター ほっとかん」

全国講習会を北海道で行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、規模を縮小して、更新研修会のみ行いました。内容変更後、初めての更新研修会でしたが、集まった12名は熱心に参加していました。

◇第8期公認指導員更新研修会

講師 大澤 和彦（当財団理事長）
古屋 邦夫（技術委員会委員長）
宮本 芳彦（株式会社 宮本卯之助商店
代表取締役社長）
山部 泰嗣（技術委員会委員）

12名が公認指導員更新手続きを完了しました。



（更新研修会）

第92回日本太鼓支部講習会・第8期公認指導員更新研修会

6月18・19日（土日）宮城県名取市「関上公民館」

宮城県支部主催による支部講習会が行われ、20名が参加しました。受講生は一足早い夏の暑さの中、2日間一生懸命に受講していました。

また、東日本大震災により犠牲となった人々を偲び、講習会場の近辺にある東日本大震災慰霊碑に大澤理事長が訪問し、同慰霊碑に献花・黙祷を行いました。

○総合指導 古屋 邦夫

○基本講座

4級基本講座 齋藤 通夫

5級基本講座 松枝 明美

◇検定結果は次のとおりです。

4級検定 6名受検 6名合格・認定

5級検定 11名受検 11名合格・認定

講習内検定 3名受検

◇第8期公認指導員更新研修会

講師 長谷川 義（当財団会長）
大澤 和彦（当財団理事長）
古屋 邦夫（技術委員会委員長）
宮本 芳彦（株式会社 宮本卯之助商店
代表取締役社長）

53名が公認指導員更新手続きを完了しました。



（5級基本講座）



（名取市東日本大震災慰霊碑・献花）

太鼓の演奏会事業

日本太鼓財団滋賀県支部設立記念コンサート 2022年7月10日（日）滋賀県甲賀市「あいこうか市民ホール」

滋賀県支部設立を記念した公演が開催され、滋賀県内7団体が演奏を披露し、支部設立を祝いました。

- 主催：公益財団法人 日本太鼓財団、日本太鼓財団滋賀県支部
出演：兵主太鼓保存会、かか太鼓、びわこ和太鼓楽団、近江和太鼓団「巴」～UZUMAKI～、
和太鼓集団 湖鼓RO、ひむれ太鼓、小佐治すいりょう太鼓



（兵主太鼓保存会）



（かか太鼓）

日本太鼓財団和歌山県支部設立記念コンサート 2022年7月10日（日）和歌山県紀の川市「粉河ふるさとセンター 大ホール」

和歌山県支部設立を記念した公演が開催され、和歌山県内17団体とゲスト団体の橘太鼓「響座」が演奏を披露し、支部設立を祝いました。

- 主催：公益財団法人 日本太鼓財団、日本太鼓財団和歌山県支部
出演：天音太鼓保存会、吉備福祉太鼓、貴志川太鼓「天つ久」、紀州音丸、（高野口）木の国庚甲太鼓、
境原和太鼓クラブ、和歌山県支部有志連合ジュニア、黒潮躍虎太鼓保存会、なかへち清姫太鼓、
DRUM輪、打田太鼓天翔、紀州九度山真田太鼓保存会、弁慶鬼若太鼓、和太鼓衆団高松一家、
紀州ムラスぺ、和歌山県支部有志連合、清流太鼓かなや伝々
特別出演：橘太鼓「響座」（宮崎）



（和歌山県支部有志連合）



（和歌山県支部有志連合ジュニア）

第24回日本太鼓ジュニアコンクール審査講評

各出場団体に送付いたしました審査講評の要点を以下に抜粋します。詳細は公式サイトに掲載しています。

<課題曲>

練習機会に恵まれない環境下にもかかわらず、技術の向上が感じられ良かったと思います。ただ、課題曲の楽譜を理解されていないと感じる団体が多かったのは残念でした。楽譜に指定されているクレッシェンドやアクセントなどを意識して演奏するようにして下さい。

<自由曲>

4分の時間の中で色々な表現をしようとする団体が多く見られましたが、何を表現したいのか理解に苦しむような構成は逆効果になりますので、盛り込み過ぎないように気をつけて下さい。

曲が途切れるような感じも気になりましたので、曲の構成に留意して下さい。また、全体に音量を含めてバランスにも気をつけて下さい。

各種会議

各種会議を開催し、以下の事項が審議、承認されました。

<理事会>

2022年度第1回理事会

6月3日（金）開催

1. 2021年度事業報告（案）
 2. 2021年度決算報告（案）
- 報告事項 職務執行状況

2022年度第2回理事会

6月20日（月）開催

1. 代表理事及び業務執行理事並びに会長及び副会長の選任
2. 役員賠償責任保険の加入

<評議員会>

2022年度定時評議員会（書面）

1. 2021年度事業報告（案）
 2. 2021年度決算報告（案）
 3. 任期満了に伴う理事の選任
- 報告事項 職務執行状況

<運営委員会・技術委員会>

第72回運営委員会・第77回技術委員会（オンライン）

7月2日（土）開催

1. 2021年度事業報告並びに決算報告
2. 2022年度事業計画並びに収支予算
3. 一般会員の入会

<代議員会>

第25回代議員会（オンライン）

7月2日（土）開催

1. 2021年度事業報告並びに決算報告
2. 2022年度事業計画並びに収支予算

理事・監事・評議員一覧

理事の任期満了に伴い、6月20日に改選され、理事・監事・評議員は以下のとおりとなりました。理事・監事・評議員の任期は2024年6月の定時評議員会の終結までです。

会 長	長谷川 義
理 事 長 (代表理事)	大澤 和彦
副 会 長	高野 右吉
常務理事 (業務執行理事)	佐々城 清
理 事	浅野 昭利 石井 幹子 中西 由郎 山内 強嗣
評 議 員	岩切 邦光 岡田 知之 河合 睦夫 佐藤 淳子 高島 肇久 古屋 邦夫 宮崎 義政 渡辺 洋一
監 事	伊藤 勝彦 竹村 葉子

(五十音順・敬称略)

第7回大学太鼓フェスティバル

期 日:2022年8月26日（金） 開場 17:00 開演 17:30

会 場:江戸川区総合文化センター

〒132-0021 東京都江戸川区中央4-14-1

主 催:公益財団法人 日本太鼓財団

共 催:大学太鼓連盟

協 賛:日本財団

特別協力:株式会社 宮本卯之助商店

◇出演団体（予定）

東京理科大学和太鼓サークル「樹」（千葉）、中央大学 和太鼓サークル「鼓央」、東京学芸大学 和太鼓サークル「結」、日本体育大学 伝統芸能和太鼓同好会「和桜」、和太鼓サークル樂華（以上東京）、洗足学園音楽大学和太鼓部「鼓弾」、横浜国立大学「みんけん」（以上神奈川）、大同大学和太鼓同好会「咲楽」（愛知）、田中孝記念立教大学コミュニティ福祉学部和太鼓プロジェクト絆の会（埼玉）、立命館大学「和太鼓ドン」（京都）、流通科学大学和太鼓部（兵庫）、立命館アジア太平洋大学和太鼓「楽」（大分）

入 場 料
無 料

第68回日本太鼓全国講習会・第8期公認指導員更新研修会（長野）

期 日：2022年10月15・16日（土日）

会 場：箕輪町文化センター

〒399-4601 長野県上伊那郡箕輪町中箕輪10291

主 催：公益財団法人 日本太鼓財団

総合指導 古屋 邦夫（技術委員会委員長）

基本講座

3級基本講座 安江 信寿

4級基本講座 若山 雷門

5級基本講座（初心者講座） 松枝 明美

専門講座

単式単打法（締太鼓講座） 渡辺 洋一

複式単打法（尾張新次郎太鼓講座） 服部 貴行

複式複打法（秩父屋台囃子講座） 高野 右吉

講話 長谷川 義（当財団会長）

更新研修会講師

長谷川 義（当財団会長）、大澤 和彦（当財団理事長）、

古屋 邦夫（技術委員会委員長）、宮本 芳彦（株式会社 宮本卯之助商店代表取締役社長）

申 込 先：8ページ目下部の公益財団法人 日本太鼓財団までお申込みください。

担当：笠原、山本

お問合せ：日本太鼓財団長野県支部 事務局 岡田 達也

Tel. 0266-23-6146 携帯 090-1769-5144

申込締切：9月30日（金）＊当日到着分まで有効

第24回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2022年10月23日（日） 開演12:00

会 場：御殿場市民会館

〒412-0042 静岡県御殿場市萩原183-1

主 催：公益財団法人 日本太鼓財団

共 催：社会福祉法人 富岳会

主 管：日本太鼓財団静岡県支部

協 賛：日本財団

出場団体：約30団体

入 場 料
無 料

第6回浅草太鼓祭

期 日：2022年11月3日（木祝） 開演12:00

主 催：浅草太鼓祭実行委員会、公益財団法人 日本太鼓財団

主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部

特別協賛：日本財団

特別協力：株式会社 宮本卯之助商店

出演団体：約15団体

入 場 料
無 料

＊新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、変更や中止となる可能性があります。

当財団公式サイトで随時情報を掲載いたしますのでご確認ください。

訃 報

評議員の濱田麻記子氏（未来ネット株式会社代表取締役社長・享年81）が5月29日にご逝去されました。同氏には日本太鼓の普及、発展のために永年にわたりご尽力いただき、財団の活動にお力添えいただきました。謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

美ら島おきなわ文化祭2022「太鼓の祭典」

入場料
無 料

期 日:2022年11月6日(日) 開場10:00 開演10:30

会 場:名護市民会館 大ホール

〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目1番1号

主 催:文化庁、厚生労働省、沖縄県、沖縄県教育委員会、名護市、名護市教育委員会、
美ら島おきなわ文化祭2022 沖縄県実行委員会、美ら島おきなわ文化祭2022 名護市実行委員会、
公益財団法人 日本太鼓財団

主 管:日本太鼓財団沖縄県支部

出演団体(予定)

◇公募団体:21団体(14県・台湾)

盛岡さんさ踊り清流(岩手)、志賀豊年力太鼓保存会、和太鼓サスケ(以上石川)、
創作和太鼓集団みのり太鼓(茨城)、宇都宮和太鼓衆阿・吽(栃木)、
開成水神雷太鼓保存会、華音(以上神奈川)、甲斐乃和太鼓心響会(山梨)、大治太鼓保存会(愛知)、
御璃刃(三重)、大崎なごり会、広島文教大学和太鼓部「文教太鼓仁」(以上広島)、
打吹童子ばやし(鳥取)、糸島二丈絆太鼓、福岡大学和太鼓部「鼓舞猿」(以上福岡)、
大和太鼓保存会(佐賀)、和太鼓一座天響(宮崎)、名護桜太鼓、琉球風車、
總管太鼓同志会・舞葵琉太鼓・嘉手納町連合青年会・嘉手納町東区獅子舞保存会(以上沖縄)、
台湾源流打々(台湾)

◇ゲスト団体:5団体(5県)

御諏訪太鼓保存会(長野)、御陣乗太鼓保存会(石川)、
和太鼓たぎり(福岡・第24回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体)、橘太鼓「響座」(宮崎)、
豊の国ゆふいん源流太鼓(大分)

第19回日本太鼓シニアコンクール出場者募集中!

入場料
無 料

期 日:2022年11月20日(日) 開演13:30

* 10:00~日本太鼓ジュニアコンクール石川県予選開催

会 場:こまつ芸術劇場うらら

〒923-0921 石川県小松市土居原町710番地

主 催:公益財団法人 日本太鼓財団、公益社団法人 石川県太鼓連盟、一般財団法人 石川県芸術文化協会、
北國新聞社

主 管:日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会

協 賛:日本財団

特別協力:株式会社 浅野太鼓楽器店

出場資格:①個人にあつては60歳以上とする。

(ただし、伴奏者の人数及び年齢は問わない)

②団体にあつては全員60歳以上とする。

(ただし、伴奏者として60歳未満1名の出場を認める)

演奏時間:団体5分以内、個人4分以内 表 彰:名人位・準名人・特別賞等

費 用:全ての費用は出場者の自己負担(参加料は不要)

お問合せ・申込先:下記、公益財団法人 日本太鼓財団までお問合せ、お申し込みください。

担当:笠原、山本

申込締切:9月30日(金)*当日到着分まで有効

*新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、変更や中止となる可能性があります。

当財団公式サイトで随時情報を掲載いたしますのでご確認ください。



公益財団法人 日本太鼓財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

URL: <https://www.nippon-taiko.or.jp> Email: info@nippon-taiko.or.jp

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION